

労働市場の概要（平成24年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成24年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.03倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.5%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(23.6%増)、卸売・小売業(15.7%増)、宿泊業・飲食サービス業(72.8%増)、医療・福祉(13.5%増)で増加し、製造業(7.3%減)、運輸業・郵便業(7.1%減)、サービス業(他に分類されないもの)(5.8%減)で減少したが、全体では対前年同月比9.3%増と21ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で6.9%減と2ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.01ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている。

しかしながら、海外経済の減速や円高などの影響も今後注視していく必要がある。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.03倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は40,500人で、対前年同月比(原数値比較)で13.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも1.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で23ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は38,040人で、対前年同月比(原数値比較)で4.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で26ヶ月連続での減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は0.62倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は1.53倍となり、前月より0.09ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は15,024人で、対前年同月比(原数値比較)で9.3%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では21ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 23.6%の増加(18ヶ月連続で増加)

製造業 7.3%の減少(2ヶ月ぶりに減少)

運輸業・郵便業 7.1%の減少(19ヶ月ぶりに減少)

卸売・小売業 15.7%の増加(20ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 72.8%の増加(5ヶ月連続で増加)

医療・福祉 13.5%の増加(21ヶ月連続で増加)

サービス業 5.8%の増加(24ヶ月ぶりに減少)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は10,523人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも8.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続で減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は539,503人で、対前年同月比1.2%の増加となり、27ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,096人で対前年同月比は9.0%減少し、受給率は1.5%であった。